 JAレーク伊吹 経済部 営農企画課  
TEL 0749-63-2101 FAX 0749-64-2085

## 今月の話題

- ◆ 営農担当者の資質向上に向けての取組み
- ◆ 万が一の保障は大丈夫ですか！？
- ◆ 需要に応じた米の生産を行いましょう
- ◆ 農政ダイジェスト

### メモ

✓ JA水稻生産資材注文  
1月17日まで

**お早めに！**

✓ JAバンク滋賀 農業融資応援プラン継続！  
申込期間 令和2年1月6日～12月30日

# 営農担当者の資質向上に向けての取組み

## 営農事業活性化チャレンジプラン 成果発表大会開催！



営農事業活性化チャレンジプランとは、毎年、営農担当職員がテーマや課題を明確化し、その課題に取り組んだ成果を発表し合い、営農指導事業・職員の資質向上と情報・課題を共有化することで、営農指導の活性化を図っています。

**発表方法**：1人15分以内で発表資料は、パワーポイントで行う。  
**審査基準**：成果発表大会審査基準に基づき、上位3名に表彰。  
**審査員**：JAレーク伊吹理事長・専務、総務・金融・経済理事部長・常勤監事・湖北農業農村振興事務所・全農しが

### 取組課題紹介

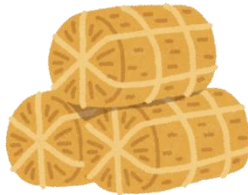
#### JAの重要品目であるナスの生産振興

JAの重要品目であるナスの栽培を生産者に提案し、ナスの栽培の収益性や成果・課題について検証。

伊吹・山東・柏原地域 営農経済渉外

優秀

複数年契約栽培での目標反収に向けて、栽培方法の検証と栽培技術の取得、生産意欲の向上



複数年契約栽培において栽培方法を改めることにより収量・所得増に繋げるための検証を行い、新たな栽培技術の取得により生産意欲の向上に繋げる。

近江・米原地域 営農経済渉外

#### 収穫体験を通じた若い世代とのつながり

若い世代とつながる手段として収穫体験を通じた食育を提案。収穫体験用の野菜としてベビーリーフの品種特性を学び、栽培を行った。

長浜北・北郷里地域 営農経済渉外

#### 農家所得拡大という点での菊栽培の可能性



菊栽培を行っておられる生産者に聞き取り調査を行い、農家所得向上の可能性について検証。

長浜南・南郷里地域 営農経済渉外

優秀

#### 地域の特産物、山椒のPRと集荷増大に向けて

地域の特産品である山椒の生産者から栽培における情報収集を行い、その特徴や収益性、集荷情報などをPRすることにより新規取組者の増加に繋げる。



山東支店 営農担当

最優秀

#### ゆうだい21の安定生産と新規取組者へのサポート

ゆうだい21の生産において生育調査を行いながら、複数の栽培体系による比較・検討を行い、栽培技術の確立を図る。課題と対策を共有することにより今後の安定生産、普及に繋げる。



長浜南支店 営農担当

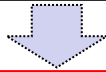
上記内容は、昨年取組課題の一部になります。今後もさらなる営農経済部門の体制強化を図って参ります。

# 万が一の保障は大丈夫ですか！？

近年、農業用自動車の搭乗中における事故、また農業用自動車の盗難が増加傾向にあります。普段使い慣れている農機具でも場合により大事故に繋がることもあるため、万が一に備えて保障内容の確認を行いましょう。

## 搭乗中におけるリスク（例）

- ◆ 農業用自動車搭乗中に他人（歩行者、農作業中の方）を死傷させてしまった
- ◆ 農業用自動車搭乗中に他人の財物（自動車、建物など）に衝突し損害を与えた
- ◆ 農業用自動車搭乗中に単独事故（電柱に衝突、転落）により搭乗者が死傷した



もしもに備えて……

安心

いつでも加入できます！

## JA共済の季節農業用自動車保障特約がオススメ

季節農業用自動車保障特約とは……

J Aの自動車共済(主契約)に季節農業用自動車保障特約を付加することにより農業用自動車における農作業中の事故をまとめて保障！

共済掛金  
(年間)

3,880円

特約  
中途付加

可能

## ポイント

所有台数に関係なく一括保障されるため1台ごとの手続きが不要

## 主契約

※年払い契約のみ



## 自動車共済



トラクター



## 季節農業用自動車保障特約



- 田植え機（歩行型含む）
- コンバイン
- 農業用薬剤散布時自動車
- 野菜移植機・収穫機 など



搭乗中における事故を

カバーできるから安心

## 対人賠償



## 対物賠償\*



## 自損事故(傷害)



※主契約の対人賠償、対物賠償および自損事故特別を適用して共済金をお支払いします。



盗難対策として…  
以下の点にご注意ください！

- ✓ 田畑に機械を放置しておかない
- ✓ 鍵は必ず抜き、別の場所に保管する
- ✓ 保管した倉庫には必ず鍵をかける
- ✓ 市販のハンドルロックやワイヤーロックを使用する

盗難、事故における車両保障は任意共済(主契約)の加入が必要となります

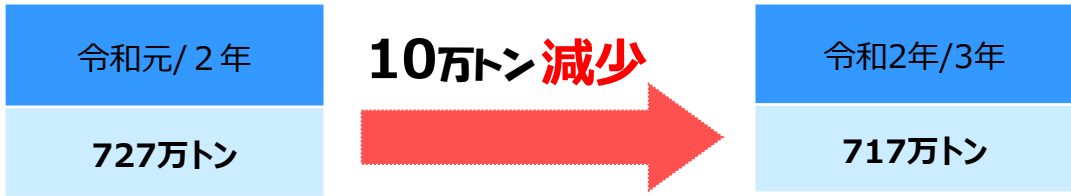
詳しくは営農経済渉外または最寄の支店へお問い合わせください

# 需要に応じた米の生産を行いましょよう

1人あたりの米消費量および人口の減少に伴い、主食用米の需要が令和2年度においても10万トン減少する見通しです。米価安定を図るため、主食用米の作付面積は需要に応じて減らしていく必要があります。



## 主食用米の需要の見通し

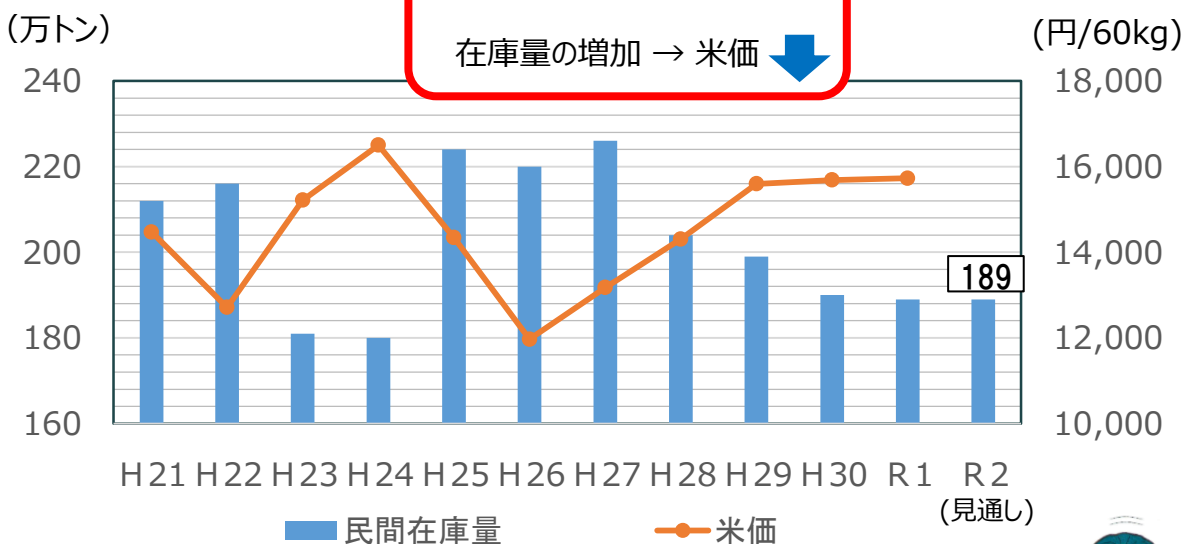


## 生産調整の現状

全国的には需要に見合った数字ほど転作ができていない状況です。主食用米の作付面積は平成30年が139万ha、令和1年で138万haとなっており需要が減っているのに対して面積はほぼ横ばいで推移しています。結果的には近年の異常気象や自然災害などの影響で収穫量が減っていることから現在は需要が保たれています。

しかし、現状のまま主食用米の作付面積が調整されなければ、民間在庫量が増加するため、米価が下落する恐れがあります。

## 民間在庫量と米価の推移



水田活用の直接支払交付金などの制度を活用し、所得の安定を図るとともに需要に応じた米の生産をおこない米価安定に努めましょう。



ひと月の動き

## 農政ダイジェスト

農業・地域の雑誌「地上」より抜粋  
～定価（税込）618円 購読申込受付中～

### 19年産4麦の収穫量が増加

農水省は、19年産4麦（小麦、二条大麦、六条大麦、裸麦）の収穫量が124万3000tだったことを公表した。前年に比べ、30万3400t増加した一因には、小麦の収量が伸びたことがある。

### 遊休農地の解消が頭打ちに

毎年一度農地法に基づいて行われる各市町村の農業委員会による農地の利用状況についての調査結果を、農水省がとりまとめた。18年の遊休農地は9万7814haで、17年とほぼ横ばい。人手不足などから、農地の有効利用が難しい実態が明らかになった。